

すずしい打ち水

沼田東小学校 六年 小澤 聖亜

最近、地球温だん化が進んでいて、私たちの暮らしにもえいきょうが出てきています。そんな中、私は先日、温だん化対さくの一つとして「打ち水」をやってみました。

打ち水は、水を使って地面をひやすことで、周囲の気温を下げる手法です。家の前に水をまいてみました。すると、水が蒸発する際に熱を吸収するため、周囲の気温が下がり、とてもすずしく感じました。

打ち水を行うことで、地面や空気中の温度を下げることができます。これにより、エアコンやせん風機の使用を減らすことができます。また、熱中症の予防にも効果があると言われています。

私は打ち水をやってみて昔から伝わる知恵の素晴らしさを実感しました。昔の人たちは、自然との共存を大切にしながら、暑い夏を乗りこえてきたのだと思います。大量の電気を

使わずとも簡単な方法ですずしくすることができなのです。

この経験を通じて、私は一人ひとりができる小さなことでも、地球環境を守るために役立つことがあると気づきました。私たちが積み重ねるちよっとした取り組みが、大きな力になるのです。

地球温だん化対さくは私たち全員の課題です。打ち水をはじめとするさまざまな方法を試していくことで、私たちの未来を守ることができなのです。私も今後も地球温だん化対さくに取り組んでいきたいと思っています。